会 議 録

会議の名称 三郷市		三郷市立前間小学校 第1	回学校運営協議会		
開催	日時	令和6年6月24日(月)			
		(開会) 10時30分	(閉会) 13時00分		
開催場所		三郷市立前間小学校 校長	室		
出席	者氏名	三郷市教育委員会学務課指	導主事 中嶋 圭一郎 様		
(委	員)	三郷市教育委員会青少年課	専門指導員 尾形 慧 様		
			推寿 委員、藤原 明徳 委員、		
		村上 加奈子 委員、斉藤			
<i>h</i>	* * * * *	校長 加藤 真理子、教頭	小春 加余士		
	者氏名				
-	員)				
傍聴		0 名			
議題		(1)委員長、副委員長の選出について			
		(2) 学校運営の基本方針			
		(3)学校の教育活動につ	いて		
	协 送 仕 田		辛旦の揮曲		
	協議結果		意見の概要		
	(1)委」		・運営協議会の活動について他校		
		·員長 斉藤 孝夫	と情報交換をしたい。		
	事	5局 小暮加奈子	・必要に応じて臨時で協議会を開		
			催してもよいのではないか。		
協			・議事録を便り等で掲載していく		
議	() = -		と周知できてよい。		
	(2)承認		・HPや便りで、家庭・地域へ周知		
等		運営の基本方針や重点とす	をしていきたい。		
要	る課	^艮 題についての共通理解を	・地域の方同士のつながりも大切		
	図っ	た。	にし、児童や教師への支援体制を		
冒			整えたい。		
	(3)児童	の教育活動を充実させるた	・前間、後谷の両地区を融合しなが		
	めるた	めに、教職員の働き方改革	ら学校を支援する組織づくりを		
	も必要	である。新前間小学校とし	していきたい。		
て、教育活動の支援体制を整える		育活動の支援体制を整える	・支援により空いた教員の時間を		
	ために今後の方向性を確認した。 児童のために使ってほしい。				
配付資料 ・地域とともにある学校づくりを目指して					
		• 学校経営方針			
		・学校経営グランドデザイン			
		• 学校要覧			

会 議 録

会議の名称 三郷市立前間小学校 第2回学校運営協議会 令和6年9月28日(土) (開会) 10時30分 (閉会) 12時40分 開催場所 三郷市立前間小学校 校長室 出席者氏名 (委員) 村上 加奈子 委員、大石 雅寿 委員、斉藤 孝夫 委員、村上 加奈子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小幕 加奈子 欠席者氏名 (委員) (多融者 0名 護堰 (1)授業を参観した児童の様子について (2)学校支援説明会について (2)学校支援説明会について (2)学校支援説明会について 意見の概要 ・廊下に掲示してある児童の絵や 作品から、生き生きとした様子が 伝わってくる。 ・教員指導の下、両校の児童が一つにまとまり学習に向かっている姿が見られた。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくり について意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくり たりでまる場所を扱うため、支援者の連絡先は学校で管理する。 ・支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNS の利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。						
開催場所 三郷市立前間小学校 校長室 世田 園子 委員、大石 雅寿 委員、斉藤 孝夫 委員、 加藤 真理子、教頭 小幕 加奈子 (委員) 村上 加奈子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小幕 加奈子 矢席者氏名 (委員) (1) 授業を参観した児童の様子について	会議の名称		三郷市立前間小学校 第2	回学校運営協議会		
開催場所 三郷市立前間小学校 校長室 出席者氏名 (委員) 豊田 園子 委員、大石 雅寿 委員、斉藤 孝夫 委員、 加索子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小暮 加奈子 原理子、教頭 小暮 加奈子 (委員) 明徳 委員 (審職題) (1)授業を参観した児童の様子について (2)学校支援説明会について ・廊下に掲示してある児童の絵や作品から、生き生きとした様子が伝わってくる。 ・教員指導の下、両校の児童が一つにまとまり学習に向かっている姿が見られた。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて、1カ月前を指導の速縮先は支援者の連絡先は学校で管理する。 ・支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 (を集集 できるように、SNSを利用していく。	開催日時		令和6年9月28日(土)			
出席者氏名 (委員) 村上 加奈子 委員、大石 雅寿 委員、斉藤 孝夫 委員、			(開会) 10時30分	(閉会) 12時40分		
(委員) 村上 加奈子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小幕 加奈子	開催場所		三郷市立前間小学校 校長	室		
次席者氏名	出席	者氏名	豊田 園子 委員、大石 新	推寿 委員、斉藤 孝夫 委員、		
(委員) 傍聴者			村上 加奈子 委員、校長	加藤 真理子、教頭 小暮 加奈子		
(1) 授業を参観した児童の様子について	欠席	者氏名	藤原 明徳 委員			
議題	(委	:員)				
協議結果 意見の概要 ・廊下に掲示してある児童の絵や 作品から、生き生きとした様子が 合後の校内や児童の様子を参 観いただいた。			0 名			
協議結果 意見の概要 ・廊下に掲示してある児童の絵や 作品から、生き生きとした様子が 合後の校内や児童の様子を参 観いただいた。	議題	į				
協議結果						
(1)全学級の授業を通して、学校統合後の校内や児童の様子を参観いただいた。 協 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を扱うため、支援者の連絡大は学校で管理する。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を						
(1)全学級の授業を通して、学校統合後の校内や児童の様子を参観いただいた。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を持ち、大きを表しため、支援者の連絡先は学校で管理する。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を表したりで管理する。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を表したりで管理する。 (2)9月3日に学校支援説明会を開発を表したりで管理する。 (3)2長者の連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 (4)2長者に知るため、検討が必要である。 (5)2長者に知るため、検討が必要である。 (5)2長者に知るため、検討が必要である。 (6)2長者に関係するように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 (6)2長者に関係するように、SNSを利用していく。						
 合後の校内や児童の様子を参観いただいた。 協議 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 ・支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。 		協議結果				
(2) 9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開格を扱うため、支援者の連絡先は学校で管理する。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開格を扱うため、支援者の連絡先は学校で管理する。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開格を表する。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開格を表する。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開格を表する。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開かっている。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開かっている。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開かっている。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開かっている。 (2) 9月3日に学校支援説明会を開かっている。 (3) 257 とは学校で管理する。 (4) 257 を関する。 (4) 257 とは学校で管理する。 (5) 257 とは学校で管理する。 (5) 257 とは学校で管理する。 (5) 257 とは学校ので管理する。 (5) 257 とは学校ので管理する。 (5) 257 とは学校ので管理する。 (5) 257 とは学校ので管理する。 (6) 257 とは学校ので管理する。 (6) 257 とは学校ので管理する。 (7) 257 とは学校の連絡を表するまする。 (7) 257 とは学校ので管理する。 (7) 257 とは学校ので管理する。 (7) 257 とは学校の連絡を表するようによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに		(1) 全学	:級の授業を通して、学校統	・廊下に掲示してある児童の絵や		
・教員指導の下、両校の児童が一つにまとまり学習に向かっている姿が見られた。		合後	後の校内や児童の様子を参	作品から、生き生きとした様子が		
(2) 9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 等 要 旨		観い	へただいた。	伝わってくる。		
協姿が見られた。(2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。・個人情報を扱うため、支援者の連絡先は学校で管理する。等要・支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。				・教員指導の下、両校の児童が一つ		
協 (2)9月3日に学校支援説明会を開催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 ・ 個人情報を扱うため、支援者の連絡先は学校で管理する。 等 ・ 支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。				にまとまり学習に向かっている		
 (福。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 (本) 支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 (・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 (・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 (・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。 				姿が見られた。		
 催。持続可能な組織体制づくりについて意見交換を行った。 ・支援が必要な行事について、1カ月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNSの利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。 	セ	(2)9月3日に学校支援説明会を開		・個人情報を扱うため、支援者の連		
等 月前を目安に支援者に連絡するような体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNS の利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。	VVV	催。持続可能な組織体制づくり		絡先は学校で管理する。		
まする体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNS の利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。	議	について意見交換を行った。		・支援が必要な行事について、1カ		
まうな体制にしたい。 ・支援者への連絡方法は、SNS の利用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。	垒			月前を目安に支援者に連絡する		
用が望ましいが、高齢者や苦手とする方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。	,,,			ような体制にしたい。		
する方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。	要			・支援者への連絡方法は、SNS の利		
する方もいるため、検討が必要である。 ・地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。	台			用が望ましいが、高齢者や苦手と		
 地域の方に知ってもらえるように、11月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。 				する方もいるため、検討が必要で		
に、1 1 月のバザーでチラシを配付したり登録したりできる場所を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNSを利用していく。				ある。		
付したり登録したりできる場所 を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNS を利用していく。				・地域の方に知ってもらえるよう		
を設置する。 ・継続的に募集できるように、SNS を利用していく。				に、11月のバザーでチラシを配		
・継続的に募集できるように、SNS を利用していく。				付したり登録したりできる場所		
を利用していく。				を設置する。		
				・継続的に募集できるように、SNS		
配付資料・学校支援説明会チラシ				を利用していく。		
The state of the s						

会 議 録

			英 0 同兴林军兴执孝人	
			第3回学校運営協議会	
開催日時		令和7年1月27日(月)		
		(開会) 10時30分 (閉会) 13時00分		
開催場所		三郷市立前間小学校 校長室		
出席	者氏名	豊田 園子 委員、大石 雅寿 委員、藤原 明徳 委員、		
(委員)		村上 加奈子 委員、校長 加藤 真理子、教頭 小暮 加奈子		
欠席	者氏名	斉藤 孝夫 委員		
(委	:員)			
傍聴	:者	0 名		
議題		(1)学校支援者の組織体制づくりについて		
,,,,,,		(2) 学校評価結果、学校関係者評価について		
			1 DODG DI HI IMI (=)	
	協議結果		意見の概要	
•	(1) 現在	Eの応募人数や周知方	・用紙での募集とQRコードを使用した	
	法に	ついて確認し、来年度	グーグルフォームでの募集を継続し	
	に向	けた組織体制づくり	て行う。	
	につ	いて話し合った。	・支援者は登録制。支援者一覧を作成し、	
			メール等で日程調整して呼びかける。	
			・学校運営協議会としての活動の認識が	
			薄い。学校HPに「学校運営協議会」	
			のコーナーを作り、QRコードやアド	
協			レスを掲載して情報発信していける	
議			とよい。	
	(2)学校	自己評価結果や各調査	・学校統合初年度、様々な困難があった	
等		析結果等の資料を説	と思うが、どのクラスも活気があり、	
要		、学校評価をしていた	先生方のおかげと感謝している。	
			・学校統合の年だったが、学校応援団や	
旦	だいた。		地域との取組も変わりなく、様々な活し	
			動の受入れと日程調整をしていただし	
			けてよかった。	
			・地域と共に育てていく視点が大事。一	
			緒に子供たちを育てていこうという	
			人が多いので、地域の力を借りて活動	
			していけるとよい。	
			・見守り隊や朝の旗振りなど、見直す時	
			期になっている。今後、検討が必要で	

ある。

- ・学力調査の結果から見て、6年生の国語がとても良い。算数に関しては5年生までに基礎的な理解ができているか否かで2つの山に分かれているように見えるので低学年から基礎の積み上げができるようにしてほしい。
- ・三味線学習は、他校にない貴重な体験ができる機会である。ぜひ応援団の方の力を借りて今後も取り組んでいただきたい。

配付資料

- 学校自己評価集計結果
- ・保護者アンケート集計結果
- ・学校関係者評価シート
- ・ 各調査の分析結果

(学力テスト、体力テスト、授業の心得アンケート等)